第I章・「親の学習」プログラム

1-6

親の思い・子の心

子供の立場から、親の思いを考えるエピソードなどを通して、親の思いや家族について考えてみましょう。

智子:「うちの親ってさ、すごくうるさいんだよ。門限とか厳しくて、放っておいてほしいよね。」

美加:「そうそう、うちもだよ。ケータイの使い方とか、誰と話してるとか。いちいち聞いてくるし。関係ないよね。でもそろそろ帰らないといけないんじゃない?智子のうち、門限うるさいんでしょ。」

智子: 「ほんとだ。でも、もうどうせ間に合わないし。いいよ、もう少し話をしよう。」 今日も学校帰り、友達の美加と話していた。

私の親、特に母親はいちいち私のすることに口をはさんでくる。ほんとにうるさい。確かに心配してくれるのはわかるけど、もう少し自由にしてほしいと思う。この前だって、門限をちょっと遅れたらものすごく叱られた。

母:「今、何時だと思っているの。約束の時間過ぎているじゃない。誰とどこに行ってたの。」

智子:「友達と立ち話をしていたら時間が経っちゃって。これでも、他の子より早く帰ってきたんだよ。」

母: 「他の友達はまだ遊んでいるの? こんな遅くまで遊んでいるような子と付き合うのはやめなさい。」 友達のことを言われて私は声が大きくなった。

智子: 「私がだれと付き合おうとお母さんには関係ないでしょう。もっと自由にさせて。放っておいてよ。」

母:「私の大事な娘であるあなたを放っておくことはできないわ。」

智子: 「ほんとにうるさい。好きであなたの娘に生まれてきたわけじゃないのよ。」 と、思わず言ってしまった。

埼玉県教育委員会 彩の国の道徳「自分をみつめて」より 一命のタスキーより抜粋



エピソードを読み、智子さんと智子さんの母親の気持ちになって考えてみましょう。

○智子さんの気持ち



○智子さんの母親の気持ち





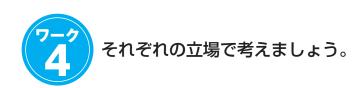
エピソードの続きを考えて、ロールプレイングをやってみましょう。

- ① 会話の続きを書きましょう。
- ② スタートしたら書いたとおり会話をし、さらに自由に会話を続けていきましょう。時 間を決めて、それぞれの立場で会話を続けましょう。
 - ※ 父親を登場させて、会話を続ける場合も考えてみましょう。

	智子	母親	観察する人	、A(父親)	観察する人B
登場人物					
人物		セ	リフ		

ロールプレイングをやってみて、どんなことを感じましたか。それぞれ登 場人物を演じてみての感想を書きましょう。観察の人は、友達がやってい るロールプレイングを見て、感じたことを書きましょう。

役	割	
智	子	
3	親	
(父	親)	
観	察	
※ ○を	つける	



- ○あなたが智子さんだったら、お母さんに対してどのように言いますか?
- ○智子さんのお母さんはどうしてあんな言い方をしたと思いますか?
- ○あなたが親だったら智子さんから言われてどう思いますか?
- ○あなたの親ならどう言ったと思いますか?
- ○あなたが親だったらこの後どうしますか?
- ○あなたの親は、どんな時にうるさく言いますか? それはなぜだと思いますか?



話し合って考えたこと、意見を聞いて思ったことを書いてみ ましょう。



ある日、私は保健の授業で生命の誕生について学習した。助産婦さんからの話を聞いた。そして、赤ちゃんが生まれる様子をビデオで見た。顔を真っ赤にして一生懸命赤ちゃんを産もうとしている母親の姿を見るのは辛かった。でも、元気な赤ちゃんが生まれた時は、思わず涙が出ていた。

「出産は決して安全ではありません。命に関わることもあります。母親は命がけで子供を産みます。あなた方も命がけで産んでもらい、生まれてきたのです。」

と助産婦さんは話された。そして、最後に生まれたばかりの赤ちゃんとほぼ同じ重さの人形を抱いてみた。

助産婦さんが、「これが『命の重さ』よ。」と言って私にその人形を渡した。実際はそれほど重くないが、私の両腕はものすごく緊張していた。

埼玉県教育委員会 彩の国の道徳「自分をみつめて」より 一命のタスキー エピソードの続き抜粋

